

Armonia Plusバージョン 3.0.0リリースノート

株式会社オーディオブレインズ
2026年09月吉日

新機能

* 大規模システムにおける応答性の向上

バージョン3.0では、特に多数のアンプ、スピーカー、制御要素で構成される大規模システムを扱う際に、ArmoniaPlusの高速性と応答性を維持することを目的とした、幅広い内部的な改善が導入されました。これらの最適化は、システムの規模によって最も影響を受けやすい操作に焦点を当て、待ち時間を短縮し、プロジェクトの規模が拡大してもインターフェースの動作をスムーズな状態に保ちます。

* 「インタラクティブ・チューニング」機能の最適化

より迅速に反応するようになり、チューニング作業の最初から最後までスムーズな操作が可能になりました。

* マルチプラットフォーム対応

ArmoniaPlusが、macOS (Apple Silicon/M-series)対応アプリケーションとなりました。サポートされているすべてのプラットフォームで、同じプロジェクト、ファイル形式、効率化されたワークフローが共有されるため、ユーザーは一貫した操作性を維持しながら、マシンやオペレーティングシステム間をシームレスに行き来することができます。

バグの修正

* EAWのグレイボックスが読み込まれない問題を修正しました。

* XMLからインポートしたハイパスフィルターおよびローパスフィルターの出力EQのQ値が強制的に0.7になってしまう問題を修正しました。

* 軽微な修正およびパフォーマンスの改善を行いました。

リリースにバンドルされているファームウェア

* Unica & Unica T: 1.12.1.32

* Nota: 1.2.4.0

* Mezzoシリーズ: 1.6.1.24

* Tシリーズ: 1.12.0.696

* Xシリーズ: 1.12.0.792

* Ottocanali、Quattrocanali、Duecanali DSPシリーズ: 1.12.0.782

* Quattrocanali: 2.0.2

* Dsp4: 1.6.28

* IPAL、MDrive: 1.8.6

* WallMount Touch: 1.3.1.6

* PC ViewsHost: 3.1.0.137

* Verso: 1.0.1.30

※最新のファームウェアはアンプ検出時にインターネット経由でダウンロードされます。

そのため、ソフトウェア起動中は常にインターネットの接続をすることを推奨いたします。

※新しいファームウェアは以前のArmonia Plusと通信できない可能性があることに注意してください。
最新のファームウェアの詳細はPowersoft本国サイトをご参照ください。
<https://www.powersoft.com/en/download/firmware/>

AUDIO  **BRAINS**